

令和2年度 共同研究等一覧

共同研究

本学研究者	相手方	研究題目	開始日	終了日
イスマイル・ラハマン	ジーエルサイエンス(株)	分析資料の自動分離システムの開発	平成31年4月1日	令和3年3月31日
高田兵衛	国研)量子科学技術研究開発機構	沿岸のセシウム輸送における懸濁粒子の役割の解明	令和2年4月1日	令和3年3月31日
高田兵衛	国研)量子科学技術研究開発機構	沿岸地域における放射性物質の量的収支に関する研究	令和2年4月1日	令和3年3月31日
石庭寛子	広島大学	指標生物を用いた放射性物質の生態系への影響研究	令和2年5月19日	令和3年3月31日
脇山義史	筑波大学	森林および水系における放射性物質の流出測定及びモデル化	令和2年5月19日	令和3年3月31日
難波謙二	東京海洋大学	福島沖の浮遊物中に見られる高線量粒子	令和2年5月19日	令和3年3月31日
塚田祥文	長崎大学	東電福島第一原子力発電所事故の影響を受けた地域における里山の高度管理と有効活用	令和2年5月19日	令和3年3月31日
難波謙二	福島県水産資源研究所	福島県の漁業復興に向けた海洋生態系における放射性物質の移行・濃縮状況の把握	令和2年7月1日	令和4年3月31日

受託研究

本学研究者	相手方	研究題目	開始日	終了日
難波謙二	JICA	チェルノブイリ災害後の環境管理支援技術の確立	令和2年4月1日	令和3年3月31日
難波謙二	JST	チェルノブイリ災害後の環境管理支援技術の確立	平成29年4月1日	令和3年3月31日
ヴァシル・ヨシエンコ	JSPS	①福島事故後の植物に観察される形態異常の研究：エピジェネティクスが果たす役割は？ ②福島第一原発事故による汚染地域におけるアカマツの放射線影響メカニズムの解明	令和2年4月1日	令和3年3月31日
環境放射能研究所	広島大学	環境放射能の動態と影響を解明する先端的研究	令和2年4月1日	令和3年3月31日
環境放射能研究所	筑波大学	環境放射能の動態と影響を解明する先端的研究	令和2年4月1日	令和3年3月31日
環境放射能研究所	東京海洋大学	環境放射能の動態と影響を解明する先端的研究	令和2年4月1日	令和3年3月31日
環境放射能研究所	長崎大学	環境放射能の動態と影響を解明する先端的研究	令和2年4月1日	令和3年3月31日
塚田祥文 荒井聡 小山良太 石井秀樹 林薫平	農林水産省	(塚田)・避難指示解除に向けた水稻栽培の安全性および生産性評価 (食農)・放牧を基軸とした省力的な畜産展開	令和2年4月1日	令和3年3月31日
塚田祥文	農林水産省	有機物が放射性セシウム動態に及ぼす影響の解明	令和2年6月29日	令和3年3月23日
高田兵衛	(株)KANSOテクノス	ウェル型ゲルマニウム半導体検出器を用いた放射能分布に関する研究	令和2年11月13日	令和3年3月15日

奨学寄附金・助成金

本学研究者	相手方	研究題目	受入日	開始日(助成)	終了日(助成)
高田兵衛	公財)住友財団	公益財団法人住友財団環境研究助成	令和2年11月13日	令和2年11月12日	令和3年11月30日